

	申請者氏名	後藤 慎平
論文名	Incommensurate spiral magnetic order in the Hubbard model on anisotropic triangular lattice	
国際会議名	28th International Conference on Low Temperature Physics (LT28)	
開催地	Gothenburg, Sweden	
参加期日	2017年 8月 9日～2017年 8月 16日	
参加目的： 低温量子物性分野における最大規模の国際会議である LT28 において、最近の研究成果である異方三角格子上 Hubbard 模型における不整合スパイラル磁性相の安定性について発表を行い、関連分野の研究者へ研究結果及びその計算手法について喧伝する。また、各分野の最新の研究状況を調査する。		
会議の状況： LT28 は 7 日間に及ぶ講演プログラムに加え、ポスター発表も 600 件程と非常に大規模なものであった。発表内容も多岐に渡り理論研究や実験研究に加え、デバイス作成手法の報告などの講演もあった。それに伴い参加者もそれぞれ異なる背景を持つ中、ポスターセッションでは活発な議論が行われていた。		
成果概要： ポスターセッションにおいて、異方三角格子上 Hubbard 模型における不整合スパイラル磁性相について発表を行った。二時間あったポスターセッションの間、興味を示す参加者が途切れることなく訪れたため、我々の研究結果を喧伝するという目的は達せられたと思われる。また訪れた参加者も手法に興味を示す理論研究者や、不整合スパイラル磁性相が安定化するという結論に興味を示す実験研究者など多岐に渡った。更に、我々が安定化することを示した磁性相に対応すると思われる不整合磁気秩序が、異方性が強い有機導体において観測されているという最新の実験結果についての講演も聴くことができた。こうした最新の研究状況についての情報も収集することができた。今回の国際学会は参加目的を概ね達成でき、非常に有意義なものとなった。 このような貴重な機会を得ることができたのは、望月基金からの援助のお陰です。心より感謝申し上げます。		